

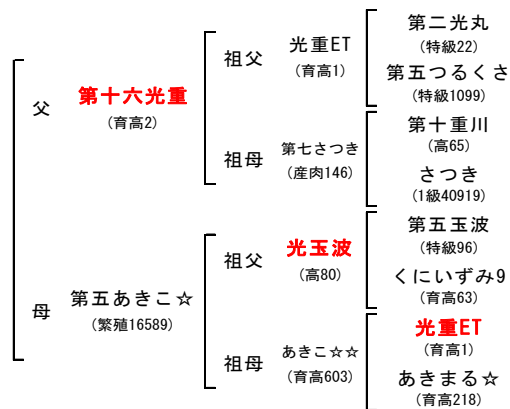
熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2013

たかみつしげ

褐毛和種種雄牛「隆光重」の選抜



問 研究のねらいは？

答 熊本県で昔から多く飼われている「肥後のあか牛」と呼ばれる和牛・褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

問 本牛の特徴は？

答 第十六光重後継牛として脂肪交雑はもちろん、枝肉重量、ロース芯面積も期待できる質量兼備の種雄牛です。

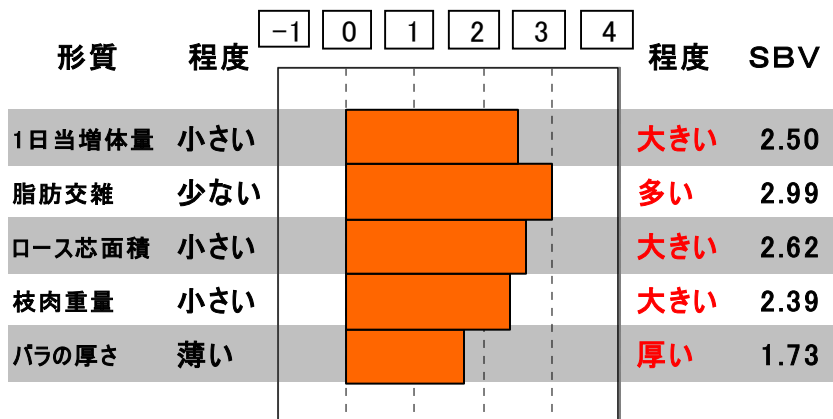
【現場後代検定成績】

(単位: kg、cm²、cm)

頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3・4等級率)
去勢 10 頭	25.1	489.5	55.1	7.5	2.4	73.3	3.90	90.0% (9/10)
雌 4 頭	25.4	467.6	50.8	7.5	3.6	72.0	3.50	50.0% (2/4)

【産子の枝肉】

性別	去勢
枝重	453kg
ロース	51cm ²
バラ厚	6.6cm
BMSNo.	7
等級	A-4



標準化育種価(SBV)とは？

遺伝的な個体の特徴を明確にするため育種価(遺伝的能力)を標準化した数値

畜産研究所 生産基礎技術研究室